

<p>挨拶しない地域ですね。県外から引越してきたのですが、あまりにしないので自分から挨拶なくなりました。前の学校では知らない人でも、大きな声で挨拶、車が止まって道を譲ってくれたらありがとうございました！と頭を下げるのが普通でした。子どもも自分だけするのが恥ずかしいのかやらなくなりました。子どもは責められません。私も出来ないです…。皆やらないからやらなくていいではなく、皆が当たり前のように元気に挨拶のできる校区になると嬉しいです。個人の方では難しいと思い、こちらに書き込みさせていただきました。</p>	<p>【あいさつについて】</p> <p>「あいさつ」に関する受け止めと「願い」として、学校運営協議会を通じて、地域の皆さんへお伝えします。地域（直江津東中学校区青少年育成会議）でも、大人が子どもの手本となり、まずは大人からあいさつをしましょうと呼び掛けています。学校としても「あいさつ」の取組を続けます。「いつでも、どこでも、誰とでも」さわやかなあいさつができることは我々の願いでもあります。</p>
<p>先日、朝の立哨を担当しました。生徒からあいさつしてくれる子どもはほとんどおらず、また、あいさつしても素通りの子どもも多く、驚きました。時代の変化もあり、私たちの子どもの頃のように誰とでもあいさつを交わすような環境ではないのかも思いますが、やはり、あいさつは基本だと思います。まずは親が普段から積極的に地域の方とあいさつをしようと思えました。学校でもあいさつの活動などをしていただいているようですが、今後も力を注いでいただけるとありがたいです。</p>	
<p>今年度、マラソン大会では思い切った取り組みをなされて、おそらく賛否両論あったのではないかと想像します。私個人としては、個を重んじる時代に沿ったよい決断だったと思えました。排除してしまうことは簡単です。ですが、子どもの成長にプラスとなるものとしてカタチを変えながら継続していくという選択肢を選んでくださり嬉しく思います。</p>	<p>【マラソンデーについて】</p> <p>「マラソン大会」については、昨年までの子どもたちの取り組みを見て、「他人に決められる」のではなく、「自分で決める」ことに重点を置きました。いろいろな考えがあるとは思いますが、子どもたちの様子を見ると、概ね良い手応えだと感じています。初めての取組でしたので、今年の様子を生かし、よりよい活動となるように見直しをしていきたいと思えます。</p>
<p>マラソン大会を頑張っていたのですが、来年は4年生と一緒に走ることにしたら順位が下がると思うなど悲しんでいました。タイムが大切だよと教えて子どもは分かりやすい順位のほうで頑張る気持ちにもなると思うので、全体での表彰式だけにして男女別、学年ごとの順位で出してあげてほしいと思います。なお、ランランタイムを選択することができるのは、走るのが苦手な子にとってすごくいいことだと思います。</p>	
<p>音楽発表会ですが、ステージの上にもう何段かひな壇を設けた方がいいのではないかと思います。安全面での考慮だとは思いますが、ステージ下でのひな壇だと、発表する子どもたちと保護者の間に距離がある上、前の保護者の方どうしても重なってしまうため、見づらいと感じました。</p>	<p>【音楽発表会について】</p> <p>お察しのとおり、ステージ上にひな壇を設けるとなると、その高さをステージ上に設けることになり、安全面を考慮すると果たせません。保護者の皆様には、少しでもよく見えるようにとPTA総務部と相談し、観覧席を交互にするなど、できる範囲での工夫をしています。ご理解をいただければ幸いです。</p>
<p>音楽祭が人数制限がなくなり学年ごとの退場がなくなりよかったです。換気も必要だが、学年ごとの開始時間の間隔は長過ぎだと思ふ。子どもたちも体育館での待ち時間が退屈そうだった。</p>	<p>待ち時間については、今年度の動きを参考に、より円滑な開催となるように見直しをしていきたいと思えます。</p>
<p>現在、給食を取りに行く際、子どもたち全員マスクを着用するとされていますが、不要だと思うので見直してほしいです。上越市で取り組んでいるのではなく、有田小学校だけで取り組んでいると聞いています。人の飛沫がどうしても気になる子、給食を取りに行く時にしゃべってしまう子がいるから衛生面を考えて行なっているとのことですが、先生の話を理解し行動できる子を含めて子ども全員に着用を求めることはおかしいと思います。（中略）全員一緒にマスクではなく、個別に応じて対応してほしいです。</p>	<p>【給食配膳時のマスク着用について】</p> <p>給食配膳時のマスク着用について、当校では衛生面を考慮し、着用して準備するようにしています。必ず着用しなくてはならないということではなく、本人の健康面への不安等によっては着用しないこともあり得ると考えていますので、その場合はお申し出ください。なお、「有田小学校だけで」とのご指摘いただきましたが、市立小学校に確認したところ、期限内に回答いただいた45校中44校(なお市立小は47校)が指示ないし奨励しているとのことです。</p>
<p>数年前に、上越市のある学校はエプロンの素材を変えた為、家庭でのエプロンのアイロンがけはないと聞いている。なぜ新設された有田小学校は昔ながらにアイロンがけを必要とする素材を選択したのか？教職員の働き方改革も必要だが、親に対する負担も改善して頂きたい。</p>	<p>【ノーアイロン素材の給食エプロンについて】</p> <p>当校の給食エプロン素材の経緯については不明ですが、ちょうど、新しいエプロンに入れ替える時期となっており、高学年から順次、アイロンがけの不要な素材のものに切り替えていきます。なお、予算の都合上、一度に切り替えることが難しいことから、順次となりますことをご了承ください。</p>

<p>災害時、頭を守る防災頭巾等は必要ないのでしょうか？普段は椅子のクッションになり、災害時には防災頭巾になるものもあります。訓練時、先生はヘルメットを被っている方もいらっしゃるようですが？</p>	<p>【防災頭巾等の導入について】</p> <p>ヘルメットを公費で所持している職員は用務員のみで、教頭も自転車用に私費で購入したものを所持していますが、訓練時に被ったことはありません。これはヘルメットによる頭部保護以上に、いち早く1次避難を完了した方がよいとの判断からです。ご指摘いただいた防災頭巾についても、1次避難を早く完了するために必須かを検討する必要があります。なお、2次避難などで必要かは別であり、今後、簡易ヘルメットの準備等についても検討する必要がありそうです。いずれにしても、導入には費用を伴うため、今後、PTAや後援会など、関係諸機関と相談していきたいと思っております。</p>
<p>学年の中でも、そして我が子の周辺でも、ちらほらと人間関係のねじれから生じる不協和音を聞くことがありました。勿論、子どもたち自身もその経験から学んでいくことがあります。保護者としても、子どもたちの横と一緒に立って、一緒に向き合い、共に考え学ぶ姿勢をもつことを意識していきたいと思いました。</p>	<p>【職員の対応について】</p> <p>様々なことを経験しながら子どもたちは成長していきます。その際、保護者と学校とが連携し、子どもたちをより良い方向に導くことができればと願います。このほかに、担任や学校の対応に不安を抱かれているのご意見もいただきました。我々の力が足りず申し訳ございません。戒めにして気を付けて参ります。なお、校内で発生した生徒指導事案については、校長の責任の下、生徒指導部を中心に全校体制で対応しております。</p>
<p>学校での様子で心配事があり、担任の先生に相談させていただきました。次の日には、先生がすぐ対応して連絡をくださいました。早い対応に感謝いたします。安心して学校に通うことができているようです。</p>	
<p>2学期になりお友達のコミュニティも変化しトラブルもありながらも自分やお友達同士で考えて次につなげようとしていて成長が見られました。</p>	<p>お子さんの成長が感じられたとのこと、私たちもたいへんうれしく思います。</p>
<p>いつも温かくご指導くださりありがとうございます。ひつじのお世話や秋探しのよう、保護者や地域の方が子どもたちの活動に関われる機会をいただけることをありがたく感じています。11月に昼休みのお話をした際、子どもたちのきらきらした顔を見ることができました。また、先生方も聞きに来てくださったことが嬉しかったです。ぜひ、またやらせていただきたいです。</p>	
<p>先生方にはいつもお世話になりありがとうございます。感染症や気候変動と予想できない対応や多様化の昨今、先生方は本当に様々な視点・試行錯誤の中、子どもたちと関わっていただき、感謝しかありません。保護者・地域でできることは遠慮なく伝えてください！</p>	<p>実際のお力添えもたくさんいただいております。教職員はもとより、保護者の皆様、地域の皆様のお力を合わせることで、子どもたちのよりよい成長につながるものと確信いたします。</p>
<p>音楽発表会、久しぶりの合唱でしたが5年生の合唱が本当に素晴らしく感動しました。先生のご指導、学年の団結力もあると感じました。学年だよりでも自分もみんなも大切に「にじいろっ子」として、学年での取り組みが明確です。これからも高学年として頑張りたいです。</p>	
<p>いつも担任の先生に丁寧に見ていただきありがとうございます。何かあれば声を掛けていただいていますし、一緒に考えていけるのもありがとうございます。今後ともよろしく願いいたします。</p>	
<p>1学期、2学期と安心して、そして学校が楽しいと通えますのも、同じ学年の友達、担任の先生、教科担任の先生方のおかげです。何かあった時の早いご対応、ご連絡、感謝を申し上げます。友達とも、もちろんですが、先生との信頼関係はとても大切だと思います。担任の先生に改めて感謝を申し上げます。安心して学校へ通わせていただきます。</p>	<p>このほかにも、温かいお言葉を多数いただき、心よりお礼を申し上げます。この言葉と成長する子どもたちの姿を励みに、今後も努めて参ります。ありがとうございました。引き続き、温かいご理解とご協力をいただければ幸いです。よろしく願いいたします。</p>
<p>いつも温かくご指導くださりありがとうございます。有田小学校へ行くと、子どもたちが学校の先生にも、地域の人たちにも、とても愛されていると感じます。そのような環境づくりを日々取り組んでくださっているすべての方に感謝します。</p>	

*このほかにも、登下校の子どもたちの様子で心配なことや、学校行事のあり方などについて、ご意見をいただきました。紙幅の関係もあり、全てのご意見を掲載することができません。なお、いただいたご意見は、学校運営協議会において熟議され、指導・助言をいただいております。

直東学園メディアアンケートの結果について (小数第1位で四捨五入しているため、100%にならない場合があります)

直江津東中学校区の子童・生徒にアンケートを行いました。その結果をお知らせします。

家の人との「メディアの約束」がある。

	全体	直江津東中	4小学校計	有田小	1年	2年	3年	4年	5年	6年
はい	1062	216	846	463	67	66	85	94	72	79
	74%	56%	81%	83%	73%	92%	82%	85%	86%	81%
いいえ	370	171	199	96	25	6	19	16	12	18
	26%	44%	19%	17%	27%	8%	18%	15%	14%	19%

メディアは、家庭で決めたルールやマナーを守っている。

	全体	直江津東中	4小学校計	有田小	1年	2年	3年	4年	5年	6年
そう思う	754	173	581	279	45	12	55	60	52	55
	53%	45%	56%	50%	49%	17%	53%	55%	62%	57%
だいたい そう思う	508	158	350	196	27	45	34	37	22	31
	35%	41%	33%	35%	29%	63%	33%	34%	26%	32%
あまりそう 思わない	109	36	73	54	13	13	7	5	7	9
	8%	9%	7%	10%	14%	18%	7%	5%	8%	9%
そう 思わない	61	20	41	30	7	2	8	8	3	2
	4%	5%	4%	5%	8%	3%	8%	7%	4%	2%

昨年度は、4人に1人が「メディアの約束がない」と回答していましたが、大きく数値が向上しました。保護者の皆様のご協力に感謝いたします。また、「ルールを守っている」との子が85%と、子どもたちなりに意識していることがうかがえます。「そう思う」とははっきり言えないのも、子ども心に「もう少し頑張れるのかな?」と感じている…と考えるのは、期待し過ぎでしょうか?

	前年比 10%増
	前年比 5%増
	前年比 5%減
	前年比 10%減

1日にどのくらいメディア機器を使いますか? (平日・休日)

平日は 67%、休日でも 43%の子どもたちが、メディア機器の使用を2時間未満に留めているとの回答でした。昨年に比べて、直江津東中学校区全体として2時間以上の子どもが増える傾向がある中、有田小は減少に転じています。ここでも子どもたちの頑張りと保護者の皆様からのお声掛けの効果を感じることができます。

3-1-1. あなたは、1日にどのくらいメディア機器を使いますか? (平日)

	全体	直江津東中	4小学校計	有田小	1年	2年	3年	4年	5年	6年
使わない	71 5%	4 1%	67 7%	36 7%	15 17%	1 1%	8 8%	7 6%	2 2%	3 3%
1時間未満	191 14%	17 4%	174 18%	96 18%	35 39%	9 13%	22 22%	16 15%	6 7%	8 9%
1時間以上、 2時間未満	490 36%	82 22%	408 41%	231 42%	27 30%	37 54%	41 40%	43 40%	44 54%	39 41%
2時間以上、 3時間未満	345 25%	129 34%	216 22%	110 20%	5 6%	19 28%	17 17%	25 23%	18 22%	26 28%
3時間以上、 4時間未満	148 11%	79 21%	69 7%	32 6%	4 4%	2 3%	4 4%	8 7%	7 9%	7 7%
4時間以上	129 9%	69 18%	60 6%	39 7%	4 4%	1 1%	10 10%	9 8%	4 5%	11 12%

仮に、学校にいる時間を8時間、睡眠に8時間（本来ならば、もっと必要だとは思いますが…）、食事や入浴などの生活時間に2時間とすると、子どもが自由にできる時間は1日に6時間ほどになります。この6時間で、友達と遊んだり、宿題や学校の準備をしたり、習い事や塾に行ったりしていると思いますので、かなり忙しいだろうと感じます。その貴重な時間のうちの2時間以上を、スマホなどを使用してネット利用に費やしている子も多いことがうかがえます。

3-2-1. あなたは、1日にどのくらいメディア機器を使いますか？（休日）

	全体	直江津東中	4小学校計	有田小	1年	2年	3年	4年	5年	6年
使わない	49 4%	3 1%	46 5%	17 3%	9 10%	1 1%	4 4%	2 2%	1 1%	0 0%
1時間未満	120 9%	9 2%	111 11%	68 13%	31 34%	3 4%	13 13%	12 11%	5 6%	4 4%
1時間以上、 2時間未満	306 23%	31 8%	275 28%	147 27%	29 32%	17 25%	31 31%	31 29%	20 25%	19 20%
2時間以上、 3時間未満	329 24%	74 20%	255 26%	140 26% ▲	8 9%	17 25%	21 21%	30 28%	33 41%	31 33%
3時間以上、 4時間未満	230 17%	92 25% ▼	138 14%	78 14%	2 2%	13 19%	16 16%	18 17%	11 14%	18 19%
4時間以上	320 24%	165 44% ▲	155 16%	89 17%	11 12%	17 25%	15 15%	13 12%	11 14%	22 23%

休日はさらに使用時間が長くなる傾向があります。直江津東中学校区では、目安として「生活のきまり」で以下のようにお示ししています。

■ 動画、ゲーム、SNS等の使用のモラルやマナーを守ります。

★小学生は8時まで、中学生は9時までの利用とします。

★1日の使用時間は2時間以内にします。

★保護者と一緒に使い方の約束をしてから使います。

「ゲームレーティング」を確認しましょう。ゲームレーティングとは「性・暴力・反社会的行為などの表現内容」に基づいて、対象年齢を表示する仕組みであり、約束を考える際に材料のひとつになります。

上越市P連「アウトメディア宣言」でも同じ目安を示しています。



※小・中学生には不適切な表現内容が含まれるというマークです。

あなたは「スマートフォン」をもちていますか？

	全体	直江津東中	4小学校計	有田小	1年	2年	3年	4年	5年	6年
はい	726 51%	346 89%	380 36%	202 36%	20 22%	15 21%	36 35%	47 43%	38 45%	46 47%
いいえ	706 49%	41 11%	665 64%	357 64%	72 78%	57 79%	68 65%	63 57%	46 55%	51 53%

今年度、対象を「スマートフォン」のみとして質問しました。小学校は、学年が進むに連れて所持率が増え、高学年ではほぼ半数が所持していることが分かります。この傾向は有田小も同様です。なお、中学進学を機に所持率が急増（中1…86%、中2…88%、中3…94%）します。スマホの所持率が増える中学生になると、平日でも2時間以上のメディア使用が大勢(73%)となり、4時間以上の子も2割弱となっています。

大人でも気付かないうちに使用時間が長時間化してしまうのがスマホでしょう。小学校段階で「上手な時間の使い方・スマホとの付き合い方」を身に付けていくことが、今後ますます重要になりそうです。

能登半島地震への募金、ありがとうございました

1月1日に発生した「令和6年能登半島地震」は、これまでに経験したことのない揺れを感じたり、訓練でなく実際に避難したりと、子どもたちにとっても感じることの多い出来事でした。そして、今も避難されている方も多く、その辛苦は察するに余りあるものです。

そのような中、子どもたちの中から「募金を募り、困っている人たちに送ろう」との声があがり、ボランティア委員会が中心となって募金活動を行いました。

また、5年生も自分たちが育てた「にじいろ米」を売って得たお金をどのように使おうかと考えた末、収益の一部を被災地への募金に充てることにしました。

こうして集まった募金が「116,231円」になりました。ボランティア委員会が集約し、「令和6年能登半島地震災害義援金」として、日本赤十字社石川県支部を通じて被災地に送られました。

被災地への募金という行為そのものの尊さもさることながら、そのことが子どもたちの言葉の中から生まれ、実現に至ったことが何よりも素晴らしく、「有田っ子」を誇りに思います。

今回の募金にご協力をいただきました全ての皆様に、心より感謝を申し上げます。ありがとうございました。



先日、子どもたちが在校中に震度2の地震がありました。子どもたちの中には、正月の大きな地震のことを思い出して怖がる子も複数いました。正月の地震が、とても怖い思い出となっていることを改めて感じます。カウンセリング等、心のケアのお手伝いもできますので、お子さんの様子で気にかかることがありましたら、お申し出ください。(担当：杉田・森田)

3月の予定



2日(土) 学習参観日(5限)・PTA総会・学年懇談会

4日(月) 3月2日の振替休業

5日(火) 「6年生ありがとうの会」(13:15~14:30)

6日(水) 地区児童会(5限)→集団下校 *7日(木) 登校から6年生は見守り役です。

7日(木) けんこうの日

13日(水) 委員会活動(新体制にて)

PTA部長・副部長選出会→PTA新旧役員引継ぎ会(19:00~)

19日(火) 学期末短縮校時(全校5限放課)

20日(水・祝) 春分の日

21日(木) 第3学期終業式(1~4年、6年給食後放課・5年は前日準備後に下校)

22日(金) 第6回卒業証書授与式(5年生のみ参列・1~4年生は休業日)

25日(月) 離任式 *新学級編成発表

春休みは3月25日(月)~4月7日(日)

※令和6年度1学期始業式は4月8日(月)・令和6年度入学式は4月9日(火)の予定です。

なお、新年度の給食開始は、新2~6年が10日(水)、新1年が15日(月)の予定です。